#### 町田市が目指す「子どもにやさしいまち」



様々な立場の大人が協力して「子どもの権利」を守ります。



バーコード 子ども以外のすべての人

子どもが安心して過ごせる

いろんな居場所♀

#### 子ども専用相談ダイヤル「まこちゃんダイヤル」

18歳までの子ども専用ダイヤルです。困っていること、悩んでいること、なんでも相談できます。

ここに いるよ

**2**0120-552-164



町田市子ども家庭支援センターの ロゴマーク「まこちゃん」

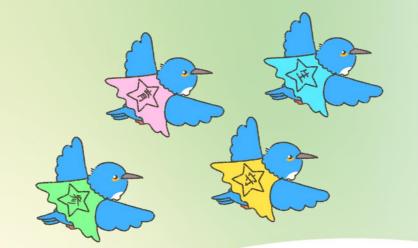
相談時間:月曜日~金曜日(年末年始除<)8:30~17:00

発 行 2024年●月 町田市

問合せ 町田市 子ども生活部 子ども総務課

TEL 042-724-2876/FAX 050-3101-8377

この冊子は●●●部作成し、Ⅰ部あたりの単価は●●●円です(職員人件費を含みます)。



資料 8

中高生 向け



### 町田市子どもにやさしいまち条例

子どもの最善の利益は、大人だけで判断するものではなく、 子どもの意見を聴き、その意見を尊重しながら考えていくべきものです。

子どもが健やかに、そして、豊かに成長できるよう、 大人は、権利を持つひとりの人間として子どもを尊重し、 その意見に耳を傾け、子どもの社会への参画を手助けしていきます。

町田市は、子どもの意見が尊重される「子どもにやさしいまち」を目指します。









### 4 つの「子どもの権利」 🥕



「子どもの権利」とは、子どもが、人間らしく、幸せに生きられ、健康に成長するために必要なことで、 「子どもの権利条約」では大きく4つに「子どもの権利」を分けています。

「町田市子どもにやさしいまち条例」では、この4つの「子どもの権利」と「子どもの権利」を守るために 大人がするべきこと (大人の青務) を定めています。

- 予ども一人ひとりの違いが認められ、たとえ失敗や間違いを おかしてもやり直し、人との関わりを通じて成長していけるように、 大人が「子どもの権利」を守っていくことが大切です。
- 子どもにとって何が一番良いかは、子ども自身でないとわからないので、 大人は子どもの声をよく聴く必要があります。



# ニーきる権利

- ご飯が食べられる、寝る場所がある、 病院に行けるなど、安心して暮らせること
- 暴力のように嫌な思いをせずに、大切にされながら 育てられること



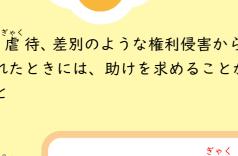
○ 子どもが健やかに暮らせるように、家庭はもちろん 地域全体で子どもを見守っているよ。





- 遊び、学び、休息、芸術、スポーツなど、 色々経験しながら自分らしく成長すること
- たとえうまくいかなくても、何度でも挑戦でき、 悩んだら相談できること
- 大人は、子どもが**自分らしく自由に活動できる** 場所をつくり、いろいろな体験ができる機会を 提供するよ。
- 学校での勉強はもちろん、冒険遊び場や公園での 遊びも、育つための権利だよ。

- 暴力、いじめ、虐待、差別のような権利侵害から守られること
- 権利が侵害されたときには、助けを求めることができ、 救済されること



- 大人は、暴力や虐待、差別、「子どもの権利」の 侵害から子どもを守るよ。
- 悩みがあったら、まこちゃんダイヤルに 相談してね。
- どんなことでも大丈夫!気軽に連絡してね!



## 多加する権利

- 自分に関わることについて意見が言え、その意見が 大事にされること
- 仲間を作り、一緒に意見を言えること
- 大人は、子どもが**意見を表明し、社会に参画** できる機会を提供するよ。
- 子どもが意見を表明したときには、**子どもの話を** よく聴いて、その意見を尊重するよ。





